

『中古ワンルーム マンションで

収益を上げる！』

重吉勉著

バブル経済が崩壊し、デフレ不況に突入した90年代、不動産投資で大やけどを負った企業や投資家は数知れない。著者は時代の節目となった90年に不動産事業会社「日本財託」を設立し、同業他社が次々と倒産していく中で「生き残るためには地道な固定収入が必要」

との確信を抱き、賃貸管理の道で成功を収めてきた。

不動産投資の解説書は数多く出版されているが、同書は「賃貸管理会社」の視点から「不動産投資で失敗しない投資法」を解説、よくありがちな「うまい話」ではない。そして結論は「都内中古ワンルームマンション投資が最もリスクが少なく、投資効率が優れている」と説く。

**中古ワンルーム
マンションで
収益を上げる！**

重吉勉著



重吉勉著

パート1の「2代でも早すぎない。50代でも遅すぎない」から、パート5の「業界の好不況を20年見てきた社長がズバリ答える」

まで、失敗をしない多くのノウハウを伝授している。

(かんき出版刊1103
・3262・8011、
1575円)